

# 市政ホット ニュース

hot news!

すべての子どもが  
輝くまちへ

## 仕組みづくり

子育てサロン  
(親子や地域住民とのふれあいの場)  
設置済み小学校区の割合



[平成15年度]  
58%

[平成21年度]  
100%

## 人づくり

地域住民の意見を反映させる  
仕組みがある学校の割合



[平成15年度]  
30.2%

[平成18年度]  
100%

## 環境づくり

誤飲や窒息など  
事故防止を工夫している  
家庭の割合



[平成13年度]  
19.4%

[平成24年度]  
100%

## 社会づくり

子どもの権利条約に  
関する認知度



[平成15年度]  
14.3%

[平成21年度]  
40%

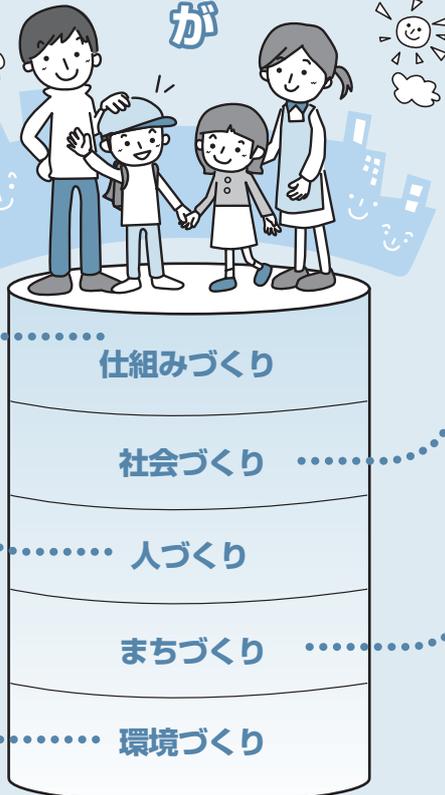
## まちづくり

一人当たりの公園緑地面積



[平成10年度]  
21.6㎡

[平成32年度]  
40㎡



↑次世代育成支援対策推進行動計画(素案)の数値目標

## 意見募集

5月11日(火)から、子ども企画課(中央区南1東1大通バスセンタービル1号館3階)、区役所の総務企画課(13階)などで配布する素案をご覧の上、所定の用紙に意見を記入し、6月10日(木)までに持参か送付。ファクス、Eメールも可。素案はホームページ<http://www.city.sapporo.jp/kodomo/jisedai/>からもご覧になれます。

●子育て施策に対するご意見を

社会全体で子どもたちを支えよう

「1.06」——これは、札幌市における平成十四年の合計特殊出生率。全国平均の「1.32」を大きく下回っています。

少子化が急速に進行する中、札幌を子どもたちの笑顔あふれる街として未来へ引き継いでいくためには、一人の子どもが生まれ、成長する過程を総合的に支援していく必要があります。そこで、市では今年度、「次世代育成支援対策推進行動計画」を策定します。今回公表した計画の素案は、保育所持機児童の解消や子ども権利条例の制定などの施策について、具体的な数値目標を設定。子育て中の母親や子どもへのアンケート結果など、多くの市民の声も反映させています。

この素案に対する皆さんのさらなる声を募集します。次代を担う子どもたちを社会全体で支えていくために、多くのご意見をお寄せください。

2982  
[詳細] 子ども企画課(211)

※女性一人当たりの平均の子どもの数